

日本整形外科学会 教育研修講演受講申込書

受講希望欄にチェックの上、合計単位数、金額、所属、氏名をご記入いただき、受講料とともに本申込書を受付にご提出ください。

単位が不要の場合は、本申込書のご提出ならびに受講料のお支払いも不要となりますが、混雑状況により単位取得希望者の入場が優先される場合がございます。

月日 (曜)	時間	会場	セッション	演題名・演者名	必須 分野等	受講 希望欄
6/23 (金)	10:00-11:00	1	基調講演	「MIST学会の未来への道筋」 佐藤 公治(日本赤十字社愛知医療センターセンター長兼名古屋第二病院長) 石井 賢(慶應義塾大学医学部整形外科学教室特任教授)	[7] (SS)	
	11:05-12:05	1	教育研修講演1	「TESの低侵襲化への工夫-特に出血対策のTips-」 村上 英樹(名古屋市立大学大学院医学系研究科整形外科学主任教授)	[5] [7] (SS)	
	12:15-13:15	1	ランチョンセミナー1	「骨脆弱性を有する脊椎疾患に対する治療戦略:MISTの適応と限界」 酒井 大輔(東海大学医学部外科学系整形外科学准教授)	[4] [7] (SS)	
		2	ランチョンセミナー2	「DTMを用いたSCSの治療効果とその意義」 金子 剛士(稲波脊椎・関節病院院長補佐) 「手技の標準化-明日から必ず出来る脊髄刺激療法-」 西池 聡(釧路三慈会病院麻酔科・ペインクリニック外科痛み治療センター長)	[8] [13]	
		3	ランチョンセミナー3	「MISTの道標 — MISTを取り巻く環境とその先へ —」 富田 卓(青森県立中央病院整形外科部長)	[7] (SS)	
		4	ランチョンセミナー4	「術後合併症ゼロを目指した治療戦略 ~最新の手術手技と止血マネジメント~」 山部 大輔(岩手医科大学医学部整形外科学講座助教)	[7] (SS)	
	13:25-14:25	1	特別講演	「脊椎外科-この40年の進歩と時代の変遷を振り返って」 野原 裕(獨協医科大学名誉教授、レイクタウン整形外科病院顧問)	[7] (SS)	
	14:35-15:35	1	教育研修講演2	「腰椎椎間板ヘルニアの病態、診断、治療(椎間板内治療含)」 波呂 浩孝(山梨大学大学院整形外科学講座教授)	[7] (SS)	
		2	MIST in Sendai1	「脊椎インストゥルメンテーション手術の変遷とロボット支援脊椎手術」 赤澤 努(聖マリアンナ医科大学整形外科学講座教授)	[7] (SS)	
		3	MIST in Sendai2	「坐骨神経痛治療:温故知新 ~HippocratesからLoveまで~」 笠間 史夫(仙台東中央整形外科クリニック院長、松田病院副院長)	[7] (SS)	
	16:50-17:50	2	イブニングセミナー1	「成人脊柱変形手術における侵襲低減への試み」 中島 宏彰(名古屋大学大学院医学系研究科整形外科学/リウマチ学准教授)	[7] (SS)	
		3	イブニングセミナー2	「骨転移に対する最小侵襲脊椎治療における Tips & Pitfall」 大下 優介(昭和大学横浜市北部病院整形外科講師)	[5] [7] (SS)	
		4	イブニングセミナー3	「腰椎後方椎体間固定術におけるExpandable Cage の効用とpitfall」 小西 定彦(大阪鉄道病院副院長、整形外科)	[7] (SS)	
	6/24 (土)	10:00-11:00	1	教育研修講演3	「新技術から展開する新たな脊髄損傷治療」 山崎 正志(筑波大学医学医療系整形外科教授)	[2] [7] (SS)
11:05-12:05		1	教育研修講演4	「低侵襲脊椎治療の未来技術」 船尾 陽生(国際医療福祉大学医学部整形外科学准教授)	[7]	
12:15-13:15		1	ランチョンセミナー5	「骨粗鬆症性椎体骨折による脊柱変形に対する手術戦略」 齋藤 貴徳(関西医科大学整形外科学講座主任教授)	[2] [4] (SS)	
		2	ランチョンセミナー6	「骨粗鬆症性椎体骨折における終わりなき課題と挑戦 ~薬物治療を含めた最新の動向~」 高橋 真治(大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学病院講師)	[2] [4] (SS)	
		3	ランチョンセミナー7	「骨粗鬆症に対する地域多職種連携と脊柱変形矯正手術の合併症対策~内臓血行障害を起こさないために知っておきたいこと」 小谷 俊明(聖隷佐倉市民病院整形外科副院長兼医療安全管理室長)	[4] [7] (SS)	
		4	ランチョンセミナー8	「さらに低侵襲を目指したCBT」 稲田 充(名古屋市立大学医学部附属西部医療センター脊椎センター・整形外科副院長)	[7] (SS)	
13:25-14:25		2	ランチョンセミナー9	「MISTは手術だけじゃない!-痛みのメカニズムを意識した“最小侵襲”の薬物療法を考える-」 二階堂 琢也(福島県立医科大学医学部整形外科学講座准教授)	[7] (SS)	
		3	ランチョンセミナー10	「成人脊柱変形に対する経皮的矯正術の全てを語る! ~様々な課題と向き合った10年を振り返って~」 原田 智久(洛和会丸太町病院整形外科副院長兼脊椎センター長)	[7] (SS)	
		4	ランチョンセミナー11	「腰椎変性疾患に対する除圧術の限界とLateral expandable cageの魅力」 豊田 宏光(大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学准教授)	[7] (SS)	

受講料 1,000円 × 単位 = _____,000円

所属: _____

氏名: _____

【認定番号23-0417】

[2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む) [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) [5] 骨・軟部腫瘍 [7] 脊椎・脊髄疾患 [8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む)
[13] リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む) (SS) 脊椎脊髄病単位